

謹賀新年

平成二十九年町長新年挨拶



茨城町長 小林 宣夫

小林 宣夫

新年おめでとうございます。町民の皆様におかれましては、清々しい気持ちで新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

平素より町行政の推進に対しまして温かいご支援とご協力をいただきありがとうございますこと心から厚くお礼申し上げます。

さて、昨年は多様化・高度化する町民ニーズに迅速かつ的確に対応できる行政運営に資するため、総合的な調整機能を有する「町長公室」や高齢者福祉への取組強化に向けた「長寿福祉課」を新設するなど、大規模な組織機構改革を実施いたしました。

また、急速な少子高齢化の進展に的確に対応し、人口減少に歯止めをかけるとともに、地域の住みやすい環境を確保するため策定した「まち・ひと・しごと創生総合戦略」の事業の一環として、首都圏の修学旅行生及び訪日外国人受入れを視野に入れた農家民泊事業や地域の魅力を発掘し、地域内外に効果的な広報をしながら町の魅力を伝えるシティブロモーション事業などを行う「茨城町交流・定住促進協議会」を発足させました。

さらに、潤沼がラムサール条約湿地に登録されたことを契機に、昨年1月に茨城町、銚田市、大洗町が中心となって「ラムサール条約登録湿地ひぬまの会」を設立し、潤沼をより魅力的にPRするための各種施策に取り組んでおります。

本年も関係機関や各種団体と緊密に連携し、町民の皆様の貴重なご意見を取り入れながら産業と雇用の創出に努め、魅力あふれる郷土づくりに職員共々一丸となって積極的に活動してまいりますので、ご理解とご支援を賜りますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

結びに、本年が町民の皆様にとりまして幸多い素晴らしい一年になりますことを心からお祈り申し上げます、新年のごあいさつといたします。

平成二十九年議長新年挨拶



茨城町議会議長 海老澤 忠

海老澤 忠

謹んで新春のご祝詞を申し上げます。町民の皆さまにおかれましては、健やかに新春をお迎えのこと心よりお喜び申し上げます。

旧年中は、町議会活動に対しまして、温かいご支援ご理解を賜り心から感謝申し上げます。

さて、今日、地方を取り巻く状況は、人口減少社会の到来と少子高齢社会の本格化が、全国的な潮流となっており、本町においても人口の減少傾向が見受けられているところであります。

こうした中、国においては、地方の活性化を促す地方創生を提唱し、本町においても独自性を高めた様々な施策を提案・実行するなど、人口減少に歯止めを掛ける取り組みを進めているところであります。

今後、私たち議会議員は、町民の皆さまのご意見を率直かつ謙虚に受け止め、国政の動向を注視しながら、自治体の決定者、監視者としての機能を高めてまいります。

また、平成二十九年度は「茨城町第五次総合計画」が最終年度となり、平成三十年から始まる「茨城町第六次総合計画」の策定に向けた取り組みが本格化してまいります。総合計画は町政運営の礎となる計画であり、議会としても、果たすべき役割と責任を十分に自覚し、先行きが明るく安心して暮らすことができ、そして活力のあるまちづくりに取り組んでいく所存であります。

さらに、町民の皆さまからの信頼と期待にこたえる施策の提言を積極的に行うなど、町の発展のため、議会一丸となって取り組む所存であります。

結びに、今後とも町議会に対しまして、より一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます、議会を代表しての新年の挨拶といたします。

私たち議会議員も新たな時代感覚と崇高なビジョンをもって町政の一翼を担うことができます。

